

旬な現場 ～若手技術者の声～

令和2年度 木曽川下流管内耐震補強工事

発注者：木曽川下流河川事務所

受注者：高田建設株式会社

高田建設株式会社 山田 豊和（2012年入社）

入社後3年目に国土交通省発注工事の現場代理人を初めて経験し、9年目となる現在は、耐震補強工事の監理技術者を務めています。



高田建設株式会社 水谷 文希（2017年入社）

高校卒業後、生まれ育った地元の建設会社である高田建設に入社。国土交通省発注工事などに携わっています。



・建設業を選んだ理由

(山田:監理技術者) 学生時代に進路に悩んでいたところ、その時に起こった災害が2004年の新潟中越地震でした。大きな地震災害に対して、私にも何かできないのかと考えたのが建設業に興味を抱いたきっかけです。

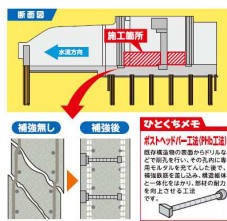
(水谷:現場担当者) 人の為になるもの、誇りに思えるものづくりに携わりたいと思い、この業界を選択しました。

・現場での役割

(山田:監理技術者) 当現場は、点在する工事で各工区同時に施工を実施している耐震補強工事です。私は、川口水門の耐震補強工事を主に施工管理業務を行っています。工事完成へのプロセスを現場で働く技術者と調整を行い、施工方法の検討、工程の調整、問題解決に向けた発注者との調整等を行っています。

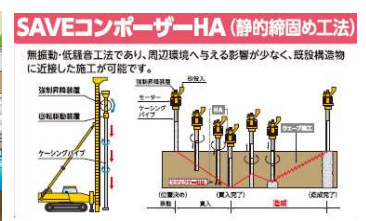
(水谷:現場担当者) 現場では、安全管理、測量作業を行います。現場での作業中に、危険因子を事前に発見し対策を実施し安全作業を進めます。また、測量を行い効率よく現場を進めるのが私の仕事です。

川口水門の耐震補強工事



川口水門の壁面コンクリートに補強鉄筋を埋込み耐震補強工事を行います。

葭ヶ須工区の堤防補強工事



静的締固め砂杭工法により地中に砂杭を造成し、緩い砂質地盤を締固めることで、堤防を強くする工事を行います。

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

この仕事は、様々な場所・異なる条件の中で工事を行っています。従ってこの世に同じ物が無いオンリーワンのものづくりであり、地図だけではなく、心と記憶に残るものづくりです。完成までの経緯は大変ですが、完成へと導いた達成感は何とも言いえない喜びを得ることができます。他では味わえない、表現ができない感覚です。

一人の力だけではできないものづくり『ONE TEAM』を心に秘め、携わる人々と切磋琢磨して工事を進めています。私たちと『ONE TEAM』となり建設業を盛り上げていきませんか！？